

ウラル学会通信

第 60 号

2005 年 6 月発行

第 32 回ウラル学会研究大会について

第 32 回ウラル学会研究大会・総会は、7 月 9 日(土)に名古屋大学で開催されます。皆様ふろってご参加ください。当日の予定は次ページの通りです。

新幹線を名古屋駅で下車してから会場に到着するまでには、40 分～50 分程度かかります。
J R 名古屋駅から会場までは地下鉄のご利用が便利です。J R 名古屋駅で、名古屋市営地下鉄東山線にお乗換え下さい。乗換えには最低 10 分程度かかります。東山線は藤が丘行きにご乗車下さい。途中、本山駅で乗換えとなります。本山駅までの所要時間は約 15 分です。本山駅からは、名古屋市営地下鉄名城線で、会場最寄りの名古屋大学駅まで一駅です。名城線は環状運転をしております。右回りの電車にご乗車下さい。名城線は日中本数が少ないため、本山駅での乗換えに 10 分程度かかる場合があります。



名古屋大学駅から会場までは徒歩約 5 分です。名古屋大学駅には改札口は一箇所しかありません。改札口を出られたら、左に進み、1 番出口を出て下さい。出口を出るとすぐ道がありますが、その道を右に入れて下さい。直進して左手 2 番目の建物が、会場の文学研究科の建物です。会場の大会議室は、建物 1 階左手にあります。玄関を入られましたら、廊下を左方向にお進み下さい。突き当たりが会場です。

名古屋大学内の建物配置図、および名古屋大学までの交通案内図につきましては、下記もご参照下さい。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/sogo/higasiyama.html>(建物配置図)

http://www.nagoya-u.ac.jp/sogo/kyanpas_m.html(交通案内)

第 32 回ウラル学会研究発表大会プログラム

[日 時] 2005 年 7 月 9 日(土) 10 : 30~17 : 00

[場 所] 名古屋大学文学研究科大会議室 (名古屋市千種区)

開 会 10 : 30

研究発表 10 : 40~11 : 20

坂田晴奈 (東京外国語大学・院)

フィンランド語の非定形動詞における主語標示について

11 : 20~12 : 00

千葉庄寿 (麗澤大学)

フィンランド語使役構文における無生物項の解釈について

昼 食

理 事 会

総 会 13 : 30~13 : 50

研究発表 13 : 50~14 : 30

大島 一 (一橋大学・院)

ハンガリー語の結果状態を意味する表現について

14 : 30~15 : 10

伊勢井敏子 (東京大学)

日本人及びフィンランド人英語学習者の英語情動の認知と音響特性相関

休 憩 15 : 10~15 : 20

研究発表 15 : 20~16 : 00

田中孝史

マリ語の正書法について

16 : 00~16 : 40

杉藤真木子 (名古屋大学・院)

戦争の記憶—フィンランドにおける戦争記念碑

閉 会 17:00

大会終了後、名古屋駅近辺で懇親会を予定しております。お急ぎの方もいらっしゃると思いますが、懇親会にもぜひご参加下さい。

愛・地球博のご案内

ご承知のことと思いますが、現在名古屋では愛・地球博(愛知万博)が開催されています。万博会場は、名古屋市の東隣の長久手市および瀬戸市にあります。研究大会のついでに、万博見学はいかがでしょうか。ただし、万博会場は日増しに混雑が激しくなっており、特に週末はかなりの人出が予想されます。また、名古屋市内のホテルも混雑しておりますので、宿泊をお考えの方はご注意ください。会場までの主な交通手段は以下の通りです。なお、藤が丘駅の乗換えには時間帯によって30分以上かかることがあります。愛・地球博についての詳細は、公式ホームページ <http://www.expo2005.or.jp/jp/> をご参照下さい。今回の万博には、ハンガリー、エストニアは出展していません。

名古屋	→	藤が丘	→	万博会場
		地下鉄東山線		リニモ
		25分		12分

名古屋	→	万博八草	→	万博会場
		J R 中央線・愛知環状鉄道		リニモ
		直通約40分		3分

会費の納入について

当学会の運営は会員の皆様からの会費によって成り立っております。財政状況がかなり逼迫しておりますので、皆様方には是非会費の納入をお願い申し上げます。過去に未納分がある方は、合わせてご納入いただければ幸いです。会費は前号に同封の振込用紙でお振込みください(郵便振替口座 00870-9-120029 ウラル学会)。既にご納入いただきました方は、どうもありがとうございました。

なお、本年2月28日開催の理事会において、会費の額の見直しを行いました。協議の結果、普通会費は従来どおり年3,000円としますが、別に一口5,000円で維持会費を設けることになりました。ウラル学会の一層の発展のため、ぜひご協力をお願いいたします。維持会費ご納入の際は、お手数ですが、振込用紙に口数をお書き添えください。

事務局便り

1. 第10回国際フィン・ウゴル学会議について

本年8月15日から21日まで、ロシア・マリ共和国の首都ヨシュカル・オラで、第10回国際フィン・ウゴル学会議が開催されます。本会議につきまして、当学会事務局で把握している情報は以下の通りです。

参加費を指定口座に振り込めない件については原因不明。現地で現金で支払っても良いとのこと。また、ビザ取得については、6月末にロシア連邦外務省を通じて在日ロシア連邦大使館領事部宛てに手続きに必要な情報を送るので、申請は7月以降になるとのこと。なお、ビザ取得のためには、必要な情報が大使館領事部に届いているか、所定のビザ・サポート確認書によりファックス(03-3586-0407)で領事部に確認する必要があります。この確認書がないとビザの申請はできないとのことですから、ご注意ください。ビザの申請から発給までは通常1週間かかります。詳しくは、<http://www.rusconsul.jp/hp/jp/visa/visa.html> を参照して下さい。

2. 学会ホームページについて

ぜひ一度 <http://www.kmatsum.info/usj/> をご覧ください。内容はこれから徐々に充実させていきたいと考えています。ホームページの内容についてご意見などございましたら、事務局までお願いいたします。

3. 会員名簿の整備について

現在、事務局では名簿の整備を進めております。個人情報の照会にご協力いただき、どうもありがとうございました。まだという方は、お手数ですが、前回の通信に同封の用紙を事務局までご返送ください。また、今後、転居など異動が生じた場合には、事務局までお知らせいただければ幸いです。

通信は添付ファイルで送ることもできます。郵送は不要という方は、お知らせください。

ウラル学会事務局 佐久間淳一

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学文学研究科言語学研究室内

tel. 052-789-2275

fax. 052-789-2272

e-mail jsakuma@lit.nagoya-u.ac.jp